

第1問 次の問い（問1～4）に答えよ。

問1 漢字と読みの組み合わせとして誤っているものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。

1

- a 厭世 — えんせ
- b 破綻 — はたん
- c 台頭 — たいとう
- d 混沌 — こんとん
- e 背反 — はいはん

問2 類義語の組み合わせとして誤っているものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。

2

- a 思慮 — 専心
- b 潤沢 — 豊富
- c 介入 — 関与
- d 架空 — 虚構
- e 黙視 — 傍観

問3 「驚く」という意味を含む慣用表現を、次のa～eのうちから、一つ選べ。

3

- a 心を砕く
- b 顔が立つ
- c 舌がまわる
- d 目が飛び出る
- e 棚に上げる

問4 次のa～eのうちから、表現として最も適当なものを一つ選べ。

4

- a コーヒー好きの私からすれば、コーヒーのない世界なんて考えれない。
- b 集中すれば、レポートは一日で書けるでしょう。
- c 体調不良のため、今日は早めに帰らせていただきます。
- d 足の怪我で今週末の試合に出れなくなった。
- e 入試対策のため、先輩が書いた小論文を読まさせてください。

第2問 次の文章を読んで、下の問い（問1～7）に答えよ。なお、設問の都合で一部省略した箇所がある。

SNSやなんやで「つながり」とか「絆<sup>きずな</sup>」がもてはやされる時代ですが、他から「独立している」という要素は実はとても大切なものです。忖度<sup>そんたく</sup>とか、空気を読むというような振る舞いは、日本社会では常識となっていて、シュウ<sup>(ア)</sup>トウな根回しをして波風を立てず事を進めて行くのが日本の文化です。しかし、「つながり」を持った集団は良くも悪くも同じ論理や価値観を共有しています。そういった内輪だけで物事が決まると、しばしばそれは「暴走」のようなことを引き起こします。それは車で言えば、アクセルしかついていないような状態になるからです。中学生の時だったか社会の教科書を読むと、戦前にできた「大政翼賛会\*」に関してネガティブに書かれていて、みんなが賛成して協力しようというものどどこに問題があるのか？と不思議に思った覚えがあります。それは結局、第二次世界大戦、そして敗戦へと日本を導くものになるのですが、そういったファシズム的なものに異を唱える存在、つまり異なった価値観でものを言える存在がない社会になってしまったことが問題だったのです。

少し話は変わりますが、A ドイツ生まれの哲学者ハンス・ヨナスが提唱していた生命観は独特で、この文脈で興味深いものです。ヨナスは細胞膜を通して物質が出入りする代謝、すなわち必要なものを環境から取り入れ老廃物を排泄<sup>はいせつ</sup>することで、膜の内部に“特有の空間”を保持できることが、生命の本質と考えました。そのような代謝を可能とする膜を持つことにより、周囲の環境に依存してゾウ<sup>(イ)</sup>シヨクしていた状態から、その適した環境を膜の中に作り自由に移動することが可能な存在になったとしました。つまり膜により生命は「自由」を手に入れましたが、同時に膜が破壊されることで訪れる「死」の宿命も背負うようになったと提唱したのです。この膜という境界により内部と外部を分けることで「生」を定義するシンプルな概念モデルは、生物の細胞だけでなくさまざまな事象に適用が可能です。内部環境が外部と異なった状態で維持されている状態が「生」、内外の区別がなくなれば、それは「死」です。

つまりこの生命の概念に基づけば、より大きな集団の価値観の中に同化することは、その人の個性の「死」を意味します。何かを創作する者にとってもそういった「境界」の崩壊<sup>①</sup>は、まさにクリエイターとしての「死」であり、それに抗<sup>あらが</sup>って自己内側の密度を保たなくてはなりません。それが独立しているということなのです。

だから「独立している」ことは、「敵対する」とことと根本的に違います。単にその対象とは異なった論理や価値観といった、違う内容物で内部が満たされているということなのです。外界の環境と無関係に、特有の“自己”に忠実でいられるということなのです。人間社会においては、そうい

った独立したものの存在が、物事の健全な発展や改善のために、実はとても重要です。価値観を共有した集団内であれば合意は簡単で、確かに物事はスムーズに進みます。□□□□，人間がやることには誤りがつきもので、違う価値観で動いているものからの指摘がなければ、それに気づけないことも多々あります。そういった自分たちと違う価値観からの指摘を入れて修正を繰り返すことで、物事は少しずつ発展、進歩していきます。

B この観点で見れば、昨今、世の中全体が異論に対して狭量になっているように感じます。 ネット上の論争などでは、嘘でもデマでも、相手の揚げ足をとってでも、なりふり構わず「はい、論破！」と見かけ上、言えれば勝ちみたいな風潮が蔓延し過ぎています。自分とは違う価値観を持った相手の言い分から有益なものを引き出そうという姿勢ではなく、ただ勝ち負けみたいな話（それも見かけ上の）になってしまっています。本当に大切なのは勝ち負けではなく、より良くしていくということです。

\*大政翼賛会：1940年に全国民が政治に協力するように作られた組織。

(中屋敷 均『わからない世界と向き合うために』による)

問1 下線部 (ア)・(イ) に相当する漢字を含むものを、次の各群の a～d のうちから、それぞれ一つずつ選べ。

(ア) シュウトウ 5

- a 従来のやり方をトウシュウする
- b 隣に座った子と意気トウゴウする
- c 申し込みがサットウする
- d 彼女の様子にトウワクする

(イ) ゾウシヨク 6

- a ソウシヨク品を身につける
- b 不安をフッシヨクする
- c オシヨク事件に関与する
- d 庭の草のハンシヨク力に驚く

問2 波線部①「崩壊」と同じ構成の熟語として最も適当なものを，次のa～dのうちから，一つ選べ。 7

- a 断続
- b 鬪病
- c 嚴禁
- d 哀悼

問3 に補うことばとして最も適当なものを，次のa～dのうちから，一つ選べ。 8

- a あるいは
- b しかし
- c そこで
- d したがって

問4 波線部②「相手の揚げ足をとって」と同じような意味の表現として最も適当なものを，次のa～dのうちから，一つ選べ。 9

- a 重箱の隅をつつく
- b 天に唾をはく
- c 忠言耳に逆らう
- d 面の皮をはぐ

**問5** 下線部A「ドイツ生まれの哲学者ハンス・ヨナスが提唱していた生命観は独特で、この文脈で興味深いものです」とあるが、筆者はハンス・ヨナスの生命観を示してどのようなことを言おうとしているのか。その説明として最も適当なものを、次のa～dのうちから、一つ選べ。 10

- a 細胞が細胞膜を通して老廃物を排泄し内部の状態を維持しているように、異なる価値観を持つ存在を不要なもののみなし、持ち続けている価値観を変化させない状態が「独立している」状態であるということ。
- b 細胞が細胞膜を通して代謝をすることで内部に特有の空間を保持しているように、自分とは異なる価値観に囲まれていても独自の価値観を持っている状態が「独立している」状態であるということ。
- c 細胞が細胞膜を持つことで周囲に依存していた状態から脱したように、他者と自分の考えの違いを認識することで自分の価値観が特有のものだと納得している状態が「独立している」状態であるということ。
- d 細胞が細胞膜を持つことで膜の破壊による「死」から逃れられなくなったように、多数派の価値観に同化する恐れがあるなか、個性を認めてもらうために大きな集団で固有の価値観を主張している状態が「独立している」状態であるということ。

**問6** 下線部B「この観点で見れば、昨今、世の中全体が異論に対して狭量になっているように感じます。」とあるが、これはどういうことか。その説明として最も適当なものを、次のa～dのうちから、一つ選べ。 **11**

- a 日本には波風を立てずに物事を進めて行く文化があるにもかかわらず、インターネット上では本来の自分が何者か特定されないことをいいことに、相手を言い負かして優位に立とうとする風潮があるということ。
- b 集団内でスムーズに物事を進めるには多数派の価値観を基にすることが重要であると認識しているにもかかわらず、独創的な考えを持つことにとらわれ、自分の価値観に固執してしまう風潮があるということ。
- c 異なる価値観を持つ存在からの指摘を受け入れ柔軟に変えていくことが物事の発展や改善につながるにもかかわらず、現在の世の中には自分とは異なる価値観に耳を傾けようとしない風潮があるということ。
- d 議論を交わし物事を決定していくことが社会の発展に欠かせないにもかかわらず、異なる価値観を持つ存在から指摘を受けると自分を否定されたと感じ、その存在を敵として排除しようとする風潮があるということ。

**問7** 本文の内容に合致しないものを、次のa～dのうちから、一つ選べ。 **12**

- a 「つながり」を持った集団内では同調する傾向があるため、異なった価値観を主張する存在を認めないという事態を引き起こすことがある。
- b 同じ論理や価値観を共有する集団と同化してしまうと、人が新しい何かを創り出すことは困難になる。
- c 自分特有の価値観を持つだけでなく、価値観の違う相手から得るものを活かそうという姿勢が必要である。
- d 自分とは違う価値観に出会ったとき敵対するような態度をとるのではなく、冷静に相手の矛盾点を分析し指摘することが求められている。

第3問 次の問い（問1～6）に答えよ。

問1 あるスーパーマーケットでは、月曜日は肉が通常価格の2割引で売られており、肉のパックのラベルに2割引後の価格が表示されている。月曜日の閉店間際にこのスーパーマーケットに行ったところ、「これ以降の時間、閉店セールとして、お肉全品、レジにて表示価格の3割引とします」とアナウンスがあった。この日の閉店間際に肉のパックを買うときに払う金額は、通常価格の何%引きになるか。正しいものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。 13

- a 40
- b 44
- c 50
- d 56
- e 60

問2  $|\sqrt{2}-2|+|\sqrt{2}-2|^2$ の値として正しいものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。 14

- a  $2-\sqrt{2}$
- b  $2+2\sqrt{2}$
- c  $4+2\sqrt{2}$
- d  $4-3\sqrt{2}$
- e  $8-5\sqrt{2}$

問3 次の文章の（ ）に入るものとして正しいものを、あとのa～dのうちから、一つ選べ。

15

実数  $x, y$  に対して、 $xy < 0$  は  $x^2 + y^2 > 0$  であるための（ ）。

- a 必要条件であるが、十分条件ではない
- b 十分条件であるが、必要条件ではない
- c 必要十分条件である
- d 必要条件でも十分条件でもない

問4 2次関数  $y = x^2 - 2px + p^2 - 2p$  のグラフの頂点の  $x$  座標を  $t$ ,  $y$  座標を  $s$  とするとき,  $s$  と  $t$  が満たす関係式として正しいものを, 次の **a** ~ **e** のうちから, 一つ選べ。 16

- a  $s = t$
- b  $s = -2t$
- c  $s = t^2$
- d  $s = -t^2$
- e  $s = t^2 - 2t$

問5  $AB=5$ ,  $BC=7$ ,  $\angle BAC=60^\circ$  の  $\triangle ABC$  があるとき, 辺  $CA$  の長さとして正しいものを, 次の **a** ~ **e** のうちから, 一つ選べ。 17

- a 4
- b  $3\sqrt{2}$
- c  $3\sqrt{3}$
- d 7
- e 8

問6 次のデータの分散として正しいものを, あとの **a** ~ **e** のうちから, 一つ選べ。 18

3, 8, 8, 13, 33

- a 50
- b 70
- c 80
- d 100
- e 110

第4問 次の文章を読んで、下の問い（問1～2）に答えよ。

$n$  を自然数とする。 $3^n$  の一の位の数、 $n$  の増加にともなって周期的に変化していく。

問1  $3^5$  の一の位の数はいくつになるか。正しいものを、次の a～e のうちから、一つ選べ。

19

- a 1
- b 3
- c 5
- d 7
- e 9

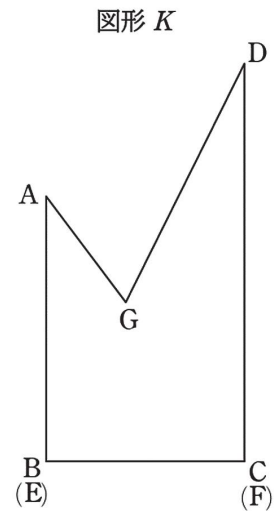
問2  $3^{26}$  の一の位の数はいくつになるか。正しいものを、次の a～e のうちから、一つ選べ。

20

- a 1
- b 3
- c 5
- d 7
- e 9

第5問 次の文章を読んで、下の問い（問1～2）に答えよ。

$\triangle ABC$  は  $AB=4$ ,  $BC=3$ ,  $\angle ABC=90^\circ$  を満たし,  $\triangle DEF$  は  $EF=3$ ,  $DF=6$ ,  $\angle EFD=90^\circ$  を満たしている。この2つの三角形を辺  $BC$ ,  $EF$  が一致するように重ねて右の図のような図形  $K$  をつくる。また、図形  $K$  において、線分  $AC$  と  $BD$  の交点を  $G$  とする。



問1 線分  $AG$  の長さとして正しいものを、次の  $a \sim e$  のうちから、一つ選べ。 21

- a  $\frac{5}{3}$
- b 2
- c  $\frac{7}{3}$
- d  $\frac{5}{2}$
- e  $\frac{8}{3}$

問2 図形  $K$  の面積として正しいものを、次の  $a \sim e$  のうちから、一つ選べ。 22

- a  $\frac{52}{5}$
- b  $\frac{53}{5}$
- c 11
- d  $\frac{57}{5}$
- e 12

第6問 次の文章を読んで、下の問い（問1～2）に答えよ。

0, 1, 2, 3, 4 の5枚のカードから3枚を取り出して並べ、3桁の整数をつくる。

問1 3桁の整数は全部で何個できるか。正しいものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。

23

a 24

b 36

c 48

d 60

e 72

問2 3桁の整数のうち、9の倍数は全部で何個できるか。正しいものを、次のa～eのうちから、一つ選べ。 24

a 6

b 8

c 10

d 12

e 16

第7問 次の問い（問1～6）に答えよ。

問1 次の文の（ ）に入る最も適切なものを，あとのa～dのうちから，一つ選べ。 25

Let's go swimming ( ) the river. It's so hot today.

- a for
- b on
- c in
- d to

問2 次の文の（ ）に入る最も適切なものを，あとのa～dのうちから，一つ選べ。 26

The train that we are supposed to take will be arriving ( ) due to bad weather.

- a late
- b latter
- c lately
- d lateness

問3 次の文の（ ）に入る最も適切なものを，あとのa～dのうちから，一つ選べ。 27

Jane and I are good friends, but we are different ( ) in character.

- a each other
- b one another
- c from each other
- d one after another

問4 次の文の ( ) に入る最も適当なものを, あとの a ~ d のうちから, 一つ選べ。 28

Mary's bag is ( ) of Jane's, and both are wonderful.

- a half larger
- b two sizes larger
- c twice as large as
- d twice the size

問5 次の文の下線部と最もよく似た意味を持つものはどれか。正しいものをあとの a ~ d のうちから, 一つ選べ。 29

Look outside! It's raining cats and dogs.

- a It's just started raining.
- b It's raining very heavily.
- c It's raining, but I can see a rainbow.
- d It will stop raining soon.

問6 次の文において, [ ] の中の語 (句) を並べ替えて意味の通る英文とするとき, [ ] 内で3番目に来るのはどれか。正しいものをあとの a ~ d のうちから, 一つ選べ。 30

Which [ a person, adjective, who is, describes ] not tall?

- a a person
- b adjective
- c who is
- d describes

第8問 次の会話文を読み、下の問い（問1～3）において、本文の内容に一致する最も適当なものを、それぞれ下のa～dのうちから、一つずつ選べ。

*(In front of the library)*

Akiko : Wow, you have a lot of books with you today, Marco.

Marco : You see how happy I am! Reading is our common hobby, right?

Akiko : Of course! But I don't borrow so many books at once like you do.

Marco : Yeah. I like to borrow different kinds of books.

Akiko : My favorites are history books, but I know you prefer novels.

Marco : Yes! Actually, I like to imagine myself in the story.

Akiko : I know, but it's not always easy for me. Especially, if the words are difficult or the story is very complicated.

Marco : Indeed! In that case, I always read it slowly and several times.

Akiko : That sounds helpful.

Marco : Then, we should try to understand the context. For example, a girl in the story sets off on a journey alone but doesn't tell why. Can you imagine the reason?

Akiko : Hmm, maybe she wants to explore the world or escape from something.

Marco : That's a good guess! Or maybe she's trying to find out who she really is.

Akiko : Possibly. It may be OK to imagine other possibilities.

Marco : That's right. We should try to understand what the author wants us to focus on, and then we can explore the world of the story. That's the greatest pleasure of reading, I think.

問1 What does Akiko like? **31**

- a She likes to read books.
- b She likes to write original stories.
- c She likes to imagine the future.
- d She likes to travel around the world.

**問 2** What helps Marco understand a complicated story better? **32**

- a** looking at the pictures in the book
- b** reading the story repeatedly and slowly
- c** looking up difficult words in a dictionary
- d** calling the author to ask questions

**問 3** What does Marco like most about reading stories? **33**

- a** solving the problems in the story
- b** finding out who the story's main character is
- c** trying to understand the author's intentions
- d** recommending the story to his friends

第9問 次の英文を読み、下の問い（問1～3）の 34～36 にあてはまるものとして最も適当なものを、それぞれ下の a～d のうちから、一つずつ選べ。

Japan is famous for its *omotenashi*—its hospitality—so visitors are sure to find a warm welcome. As a famous newspaper once put it, “Japan has perfected hospitality culture.” However, although the Japanese can rightly take pride in their hospitality culture, they have not been secure against criticism from outsiders. For instance, some foreigners feel that service in Japan can sometimes become excessive, such as when a hotel staff person automatically picks up a guest’s suitcase without asking first. Others have argued that although visitors are treated very politely, it stops them from feeling at home. They get a sense that they could never really be accepted into Japanese society. It’s good that Japanese service tries to be helpful and polite. But it’s also important to understand what a visitor truly wants while in Japan. That is the best way to make tourists feel the true warmth and friendliness of the people of Japan.

出典：Yamaguchi, Takane and Anthony P. Newell. *Pleasure in Reading Aloud and Retelling*. (一部改変)

問1 Japan 34.

- a hardly ever gives a warm welcome to visitors
- b always forces visitors to feel ashamed about its hospitality
- c allows visitors to demand a big welcome of their hosts
- d is well-known for its outstanding hospitality to visitors

問2 Foreign visitors to Japan 35.

- a may sometimes feel uncomfortable when treated too politely
- b will feel it is impolite if they are welcomed too much
- c always feel happy to have hotel staff carry their luggage
- d never fail to complain about Japanese hospitality

問3 The writer says that 36.

- a the Japanese are regarded as the best travelers
- b hospitality rarely has advantages for foreign visitors
- c reconsidering what travelers really want is recommended
- d all Japanese should represent the spirit of hospitality